



発行所 立教大学新聞部 電話 (03) 0111 (代) 定額 5円

BOOKS & RECORDS

芳林堂 池袋西口 TEL (971) 4080

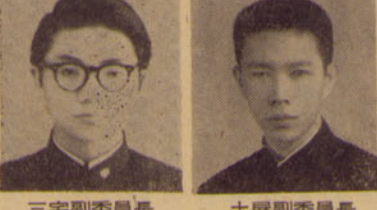
新執行部発足する

級委員会総会開く

委員長に太田喜晟君 (法三)



太田委員長



三宅副委員長



金子副委員長

昭和39年度級委員会総会が、昨日(30日)午後六時、立教大学第三会館第三階大会場において開かれた。出席者は、級委員長太田喜晟君(法三)、副委員長三宅隆一君(法三)、金子剛君(法三)の三氏。開会式は、太田委員長による開会挨拶から始まり、金子副委員長による報告が行われた。報告では、本年度の活動実績が概観され、今後の活動方針が示された。続いて、太田委員長による演説が行われ、級委員会の役割と、学生生活の向上に向けた取り組みが述べられた。演説の最後には、級委員会の決意表明が行われ、大会は閉幕した。

日韓・新暴力法・改憲阻止

5・29 全国学生統一行動を展開

東京では千二百名結集

五月二十九日、「日韓交渉」「新暴力法」「改憲阻止」の三つのテーマを掲げ、全国学生統一行動が展開された。東京では、立教大学を中心に、千二百名以上の学生が参加し、大規模なデモ行進が行われた。参加者は、国会前や主要交差点まで進出し、抗議の声を上げた。デモの最中、参加者たちは「日韓交渉を断念せよ」「新暴力法を撤回せよ」「改憲を阻止せよ」というスローガンを叫び、プラカードを掲げた。この行動は、全国の各大学でも展開され、学生たちの強い意志が窺われる。立教大学の学生も、この行動を通じて、社会問題に対する関心を高め、行動力を実証した。

菊井維大教授

新法務部教授に菊井維大教授が就任された。菊井教授は、法学部で多年にわたって教鞭を執り、法学研究に専念してきた。今回の就任は、法学部の発展に大きく貢献するものと期待されている。菊井教授は、講義だけでなく、学生との交流にも力を入れ、学生の成長をサポートしてこられた。今後の活動に期待を寄せられている。

民主化の内容を豊富に

大学院・教職組と連携

立教大学の民主化運動が、今年度も大きく進展している。特に、大学院と教職組との連携が、民主化の内容を豊富にし、活動の幅を広げている。両組織は、学生生活の改善や、社会問題の解決に向けた取り組みを共同で行っており、大きな成果を挙げている。この連携は、立教大学の民主化運動を支える重要な柱となっており、今後もさらに強化されていくと見られる。

38年度級委員会

活動総括の批判的検討

主体性の喪失と

安易な思考方法

三十八年度級委員会(以下、級委)の活動総括が、昨日(30日)の総会において行われた。総会では、級委の活動が批判的に検討され、主体性の喪失と安易な思考方法が指摘された。総会では、級委の活動が、学生生活の向上に貢献している一方で、主体性を失っており、安易な思考方法で活動していることが指摘された。また、活動の方向性についても議論が行われ、今後の活動方針が示された。この批判は、級委の活動をより効果的にするための重要な示唆となっており、今後の活動に活かされるべきである。

ペタンツエ登頂成功

立大ヒマラヤ遠征隊

立教大学ヒマラヤ遠征隊が、ペタンツエ山頂の登頂に成功した。この遠征は、立教大学の学生による初めてのヒマラヤ遠征であり、大きな成果を挙げた。遠征隊は、厳しい気象条件や地形を乗り越え、山頂に到達した。この成功は、遠征隊の団結力と精神力の証であり、立教大学の名声を高めた。また、この遠征を通じて、学生たちは自然の偉大さを実感し、自己成長の機会を得た。この成功は、立教大学の学生生活の向上に大きく貢献したと見られる。

立教大学の学生生活に関する記事。学生生活の向上に向けた取り組みや、学生たちの活躍について紹介している。また、立教大学の歴史や伝統についても触れている。記事を通じて、立教大学の魅力を伝え、学生生活の充実を促している。

立教大学の学生生活に関する記事。学生生活の向上に向けた取り組みや、学生たちの活躍について紹介している。また、立教大学の歴史や伝統についても触れている。記事を通じて、立教大学の魅力を伝え、学生生活の充実を促している。

オリベッティは、事務機械を生産し、販売する会社です。タイプライター・加算機・計算機・会計機・IDP……すべて、イタリアの9工場をはじめ、イギリス・南阿連邦・アルゼンチン・スペイン・ブラジル・コロンビア・メキシコ・アメリカなど各国の生産工場で行われます。同会社は、日本オリベッティをはじめ24カ国に存在し、全世界121カ国には総代理店を配して、その活動は世界のすみずみに浸透しています。日本オリベッティは、国産品との競争の殆どない計算機、会計機の領域で、技術革新に対応して事務の改善、合理化をはかり、能率向上をとうして日本社会の進歩に貢献すべく、去る昭和36年に設立されました。当社は、若さと、向上とを旗印に、いま創設の礎石をきつぎつつあります。

採用人員 営業部社員 200名

応募資格 昭和40年3月、大学ならびに大学院卒業見込みのもので下記の要件を充し、営業マンとして、早期に幹部社員として活躍したい人。専攻学部は問いません。

- 1 事務能率の改善業務に関心を有する人
- 2 健康、明朗で指導力を有する人
- 3 フロンティア精神に富み、積極的に仕事に取り組んでゆこうとする意欲ある人
- 4 創設の苦しみと喜びを愛し、自己の才能を新しい天地で最大に発揮したいと望む人

提出書類 履歴書、写真、成績証明書、身上調書、人物調査、戸籍抄本、身体検査票

応募締切日 昭和39年6月12日 (第1回)

選考日 選考の日時、場所は本人に直接通知します

選考方法 1次、2次とも面接選考

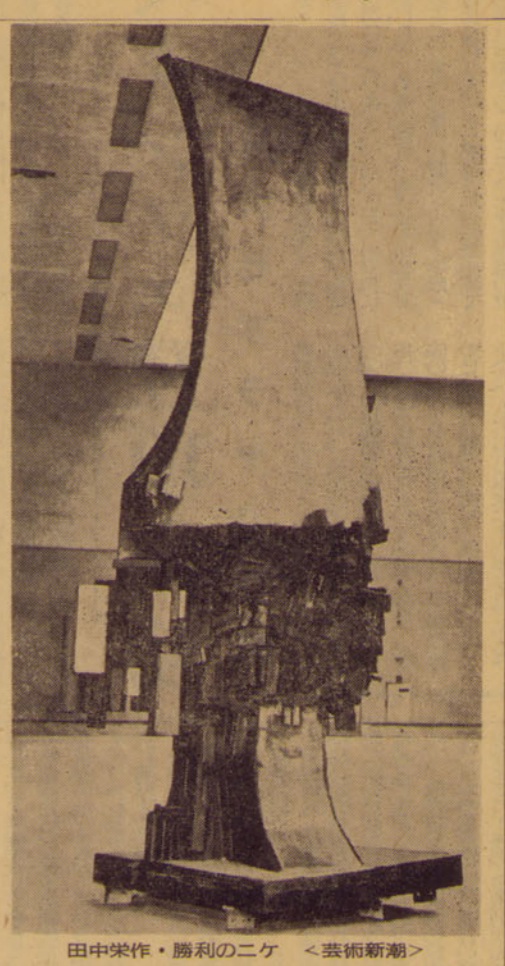
書類送先 本社人事部宛

◎詳細は大学就職部、または本社人事部にお問合せ下さい

日本オリベッティ株式会社

本社 東京都新宿区角筈1-8 27 川瀬ビル 電話 (352) 7221-9
支社 東京・横浜・大阪・名古屋・札幌

学芸



田中栄作・勝利の二ヶ <芸術新潮>

はじめに編輯部は田中栄作... 田中栄作の「勝利の二ヶ」は、戦後文壇の一大事象として、その意義を論じている。この作品は、戦後の文壇に新たな風を吹かせた。...

終焉の時すでに久し

新日本文学会と「近代」文学終刊について

桶谷秀昭

「終焉の時すでに久し」とは、戦後文壇の現状を指している。新日本文学会の活動や「近代」文学の終刊について、桶谷秀昭氏が論じている。...

第七回立教大学新聞学会賞 懸賞小説募集. 当新聞学会は例年の通り懸賞小説の募集を行います。多数の応募を期待いたします。

政治方針の一致による統一. 戦後の政治情勢と立教大学の役割について、桶谷秀昭氏が論じている。...

- 新刊紹介: A.ヘルマン著「船中物語」、田中栄作著「勝利の二ヶ」など。各書籍の紹介と著者の名前がリストアップされている。

第3回 大学生の経済論文募集. 開放経済下における証券市場の役割。応募資格、賞金表、締切日などの詳細情報が記載されている。

若さで躍進!! あなたの才能と英知の発揮を 日本信託銀行. 銀行の建物写真と、就職の問い合わせ先、支店リストが掲載されている。

礎石. 日本相互銀行の歴史と成長の秘密。採用関係連絡先、面接の相談などの情報が提供されている。

クラブ・ゼミの合宿に最適!! (磐梯ロッジ) (磐梯レイクハウス). 静かで景色のよいところ、合宿の余暇に水上スキー・水泳などができます。昭和観光開発株式会社。

日本相互銀行. 成長の秘密、採用関係連絡先、面接の相談などの情報が提供されている。

英会話. 英会話は教養ある外人ばかりです。個人教授より最高六人までの小級制。アイ・エス・スタジオ。

東急自動車学校. 大型普通 実地試験免除 入学随時 寄宿舍完備。速成科、第二種免許受験科などのコースが紹介されている。